

8月7日(水) 5館 総入場者数 20万人達成!! 開幕より 117日目

青森県内5つの美術館・アートセンターによるアートフェス

# AOMORI GOKAN アートフェス 2024

## 「つらなりのはらっぱ」

2024年4月13日(土) - 9月1日(日)

現在開催中のAOMORI GOKAN アートフェス 2024では、全会期142日間のうち開幕より117日目となる8月7日(水)、開催館5館(青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館)における対象展覧会の総入場者数が20万人に達しました。八戸を拠点に活動する5人のアーティストが参加する「エンジョイ!アートファーム!!」を開催中の八戸市美術館で、記念セレモニーを実施しま



八戸市内から来館し20万人目となった西丁さん親子(右)とプレゼンターを務めた宗石副館長(左)

した。20万人目の来場者になった方は、八戸市内から来館された西丁有里さん(にしちょうゆり)さん36歳と光莉(ひかり)ちゃん1才。その場で行われたセレモニーでは、八戸市美術館の宗石美佐(むねいしみさ)副館長が八戸市美術館の出展作家、東方悠平さんのアートフェスTシャツやガイドブックなどをお渡しました。西丁さんは「今日が娘の1才の誕生日で、美術館で「エンジョイ!アートファーム!!」を開催していることを知っていて、お出かけをしようと美術館へきました。とてもよい誕生日プレゼントになりました。アートファームは大人だけでなく小

さい子がいても楽しめるので、興味を引く展示だと思います。実際今日も子どもは手を伸ばして興味を示していました。20万人目ときいて、たくさんの方が来場され、すごいなと思いました。」と鑑賞前に話してくれました。いよいよ8月9日(金)から栗林隆《元気炉》が各館を巡回します。八戸市美術館は18日(日)、19日(月)、21日(水)の3日間、館内の「スタジオ」で作品を展示します。その他の館・アートセンターでは、下記スケジュールで巡回し、作品に参加できるほか、展示とあわせて上映会や音楽イベントを開催します。

### 【展示スケジュール】

- ・青森県立美術館 8/9(金) - 8/11(日)
- ・青森公立大学 国際芸術センター青森 8/14(水)・8/15(木)
- ・十和田市現代美術館 8/24(土)・8/25(日)
- ・弘前れんが倉庫美術館 8/28(水) - 9/1(日)

**AOMORI GOKAN アートフェス 2024** 本フェスは、2024年4月12日(土) - 9月1日(日)まで開催する、青森県で初めて県内の個性豊かな5つの美術館・アートセンター(青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館)が連携し、各館における多様なアート体験と共に、青森県を周遊してもらうことを目的に開催するアートプロジェクトです。